



2023年4月18日

各位

会社名 東亜ディーケーケー株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 俊夫
(コード：6848 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 経営戦略部長 安孫子 正美
(TEL. 03-3202-0211)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月28日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想について

2023年3月期通期業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,300	1,740	1,800	1,240	62.52
今回修正予想（B）	16,540	1,649	1,735	1,190	60.06
増減額（B－A）	△760	△91	△65	△50	
増減率（%）	△4.4	△5.2	△3.6	△4.0	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	16,424	1,909	1,968	1,347	67.92

修正の理由

2023年3月期につきましては、ウクライナ紛争の長期化や中国のゼロコロナ政策を背景としたサプライチェーンの混乱、エネルギー・原材料価格の高騰などから厳しい経営環境が続いたものの、当社では計測器事業において過去最高の受注高を記録し、一定の売上を確保するに至りました。しかしながら、第4四半期には生産体制を強化し、好調な受注を売上計上に結び付けたものの、原価率の上昇や販売促進費等の増加を吸収するには至らず、業績は増収減益の見込みとなりました。

2. 配当予想について

	1株当たり配当金		
	第2四半期	期 末	年 間
前回発表予想		17円	17円
今回修正予想		18円	18円
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2022年3月期)		17円	17円

修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要政策として位置づけており、利益の配分につきましては、将来の事業展開に備えるための内部留保を勘案しつつ、株主の皆さまへの業績に応じた適切かつ安定的な配当を継続することを基本方針としております。

2022年はアフターコロナを見据え、新生産棟の建設及びDX推進に着手するなど大規模な投資を行ったものの、一定の利益が確保できる見込みであることから、2023年3月期の期末配当予想につきましては、前回予想から1株当たり1円増配の18円といたします。

なお、本件につきましては、2023年6月27日開催予定の第79回定時株主総会に付議する予定です。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上